



## 料理教室

昨年に続き2回目の料理教室が11月16日に開催されました。食欲の秋ということで、お年寄から、お子さんまで、どなたにも向いていました。加藤昂子先生の指導による料理で、しかも栄養満点の献立です。

「ルクくずもち」「鶏肉のなるとソール」が見事に出来ました。皆さんで試食をして舌づみをうちました。

参加者の一人、荒井スミさんは、こんな美味しい料理が家で作って食べられると思うと、勉強して本当に良かった、と感想を述べていました。なお、今回の参加者は32人と大勢になりとても好評でした。

文化部



11月13日、心配された天気も時々は薄日が射すようになり、参加者は皆んな晴れ晴れとした表情をしていました。営団目黒線の白金駅から徒歩数分で、都心とは思えない自然の森が広がる国立自然教育園に着く。11区の高山房子さんは一度も来る機会がなかったので本当に良かったと話す。そして全員が気持ちの良い森林浴を楽しむ事になった。次は隣接の東京都庭園美術館で元の朝香宮邸である折良く「朝香宮が見たパリ」と題する企画展が開かれていて、珠玉の芸術品を数多く見る幸運にも恵まれた。今回の散策を企画された12区の松尾房子さんに心からお礼を申しあげます。



## (思い出コーナー) 教育者として50年



明治40年 生まれで  
満96才になられ、かくしゃくとされている

堀内信行さんに、教育者50年の思い出を語っていた。いたが、小学校の先生は、村長、助役に次ぐ村の名士で、皆から尊敬

され、私は山梨県河口湖町の大石という集落で生を受けた。当時は人の往来もなく淋しい寒村であった。大月にも甲府にも8里から9里歩かなれば行かない僻地であつたが、小学校の先生は、村長、助役に次ぐ村の名士で、皆から尊敬

され、教育者になつて良かった事はと

よく聞かれるが、教員は金に縁がない代わりに、大せいの教え子を

持つていて、今でも同期会、クラ

ス会に招待され、席上で長寿を祝つてくれる事もある。

一流企業の重役クラスから薦めている。

七区 堀内信行さん・談

## 手造りの醸醸味 陶芸教室

### 自己革新を果たした人生 女流画家とケア・マネ

### 老夫婦の旅だより⑪ ロトルアの少女

日本が戦争に負けた事を教えられた。この時、子供心にも目の前が真っ暗になつた事を覚えている。

敗戦際には飛行機も無くなつて、いた為か、藤沢海軍航空隊の兵隊さんが海岸に息抜きに来ていて、その様子を兵隊さんに一生懸命に話したものである。

3月迄の主な町会行事 見守りで独居高齢者を救う

1月12日(祭日)

1月12日(祭日)